



トマト通信

愛媛県議会議員 本宮いさむの活動レポート

発行者

自由民主党愛媛県今治市第二支部

事務所 愛媛県今治市長沢甲1043番地
〒799-1527 電話 (0898)47-1393 FAX (0898)48-2733
ホームページアドレス <http://www.ozone.ne.jp/tomato/>
Eメールアドレス tomato@mbox.ozone.ne.jp

平成15年度から中高一貫教育

6年間ゆとりある学校生活

愛媛県では「進学」の選択肢を広げ、六年間のゆとりある教育の実践を目指し、平成15年度から中高一貫教育をスタートさせます。中高一貫教育とは、中学校教育と高等学校教育とを入学試験をすることなく接続し、六年間一貫して行う教育のことです。

中高一貫教育の利点として、☆高校入試がないためゆとりある学校生活 ☆六年間の計画的な教育で効果的な指導が可能☆異年齢集団の交流で社会性や豊かな人間性の育成

などが挙げられています。この中高一貫教育について理解を得るため県教委では一般県民、保護者、教育関係者などを対象とした説明会を度々開催しています。二月二十三日には今治東高校でも

説明会が開かれ五百六十三人が出席、私も毎回必ず参加しています。説明会での質疑応答、私がみなさんからの相談を受けた事項などについて報告します。

Q…併設高校の募集はいつまであるのか。
A…平成15年度から毎年中学生を一学年四学級ずつ受け入れるが、中学生が三学年揃う平成17年度まで高校段階での募集は行う。平成15年度に入学した一学年が高校に進学する平成18年度から高校段階での募集は停止する予定である。

Q…スクールバスの運行や寮の設置はあるか。
A…現在のところ考えていない。
Q…給食はあるのか。
A…中学校の給食は実施する方向で検討している。高校では給食は実施しない予定である。
Q…学則は変更するのか
A…県立中学校の設置条例をつくる必要がある。六月議会で承認後、学則などの各種規則等の改正を予定している。

今治東高校に 県立中学を併設

中高一貫教育のQ&A

作文などを組み合わせ実施することを提言しているが、本年五月の県準備委員会で検討し、七月頃に教育委員会決定する。なお、規則で学力検査は実施しないこととなっている。

Q…併設高校の募集をしてほしいがどうか。
A…当該校の高校段階で募集をすることになれば、その地域の入学定員の設定に当たり、それに見合う学級数を他の高校から削減する必要が生じる。

Q…教育課程の特例で、表現学は中高一貫教育の特長か。
A…「表現学」は中高一貫に独自のものとして設定したい。具体的な名称は今後検討する。

☆高校に県立中学を併設する併設型 ☆一学年四学級(百六十人) ☆中学一学期の高校進学時に、ほかの中学からの生徒募集の中止(二月県議会で教育長が今後検討の余地も、と発言)

☆高校進学時に入学試験をしないなどについて明らかにしています。入学者の選抜方法については、受験競争の低年齢化が起きないよう、学力検査を行わず、推薦や実技、作文、抽選のいずれかを組み合わせる方法が検討されています。

Q…併設高校の募集はいつまであるのか。
A…平成15年度から毎年中学生を一学年四学級ずつ受け入れるが、中学生が三学年揃う平成17年度まで高校段階での募集は行う。平成15年度に入学した一学年が高校に進学する平成18年度から高校段階での募集は停止する予定である。

Q…併設高校の募集をしてほしいがどうか。
A…当該校の高校段階で募集をすることになれば、その地域の入学定員の設定に当たり、それに見合う学級数を他の高校から削減する必要が生じる。

Q…併設高校の募集はいつまであるのか。
A…平成15年度から毎年中学生を一学年四学級ずつ受け入れるが、中学生が三学年揃う平成17年度まで高校段階での募集は行う。平成15年度に入学した一学年が高校に進学する平成18年度から高校段階での募集は停止する予定である。

Q…併設高校の募集はいつまであるのか。
A…平成15年度から毎年中学生を一学年四学級ずつ受け入れるが、中学生が三学年揃う平成17年度まで高校段階での募集は行う。平成15年度に入学した一学年が高校に進学する平成18年度から高校段階での募集は停止する予定である。



高校入試なし・給食は実施予定・部活は中高合同

Q…併設高校の募集はいつまであるのか。
A…平成15年度から毎年中学生を一学年四学級ずつ受け入れるが、中学生が三学年揃う平成17年度まで高校段階での募集は行う。平成15年度に入学した一学年が高校に進学する平成18年度から高校段階での募集は停止する予定である。

Q…併設高校の募集はいつまであるのか。
A…平成15年度から毎年中学生を一学年四学級ずつ受け入れるが、中学生が三学年揃う平成17年度まで高校段階での募集は行う。平成15年度に入学した一学年が高校に進学する平成18年度から高校段階での募集は停止する予定である。

Q…併設高校の募集はいつまであるのか。
A…平成15年度から毎年中学生を一学年四学級ずつ受け入れるが、中学生が三学年揃う平成17年度まで高校段階での募集は行う。平成15年度に入学した一学年が高校に進学する平成18年度から高校段階での募集は停止する予定である。

Q…併設高校の募集はいつまであるのか。
A…平成15年度から毎年中学生を一学年四学級ずつ受け入れるが、中学生が三学年揃う平成17年度まで高校段階での募集は行う。平成15年度に入学した一学年が高校に進学する平成18年度から高校段階での募集は停止する予定である。

当初予算が前年度下回る

2月定例県議会

雇用対策、環境保全など重点



平成十四年度予算を決める二月定例県議会は、二月二十六日開会し、二十一日間の会期で三月十八日まで開かれました。(私は十四年度、建設委員会に所属し副委員長に就任しました)

平成十四年度当初予算は六千八百七十五億(前年度比3.5%減)、三月十八日に県議会で可決成立しました。前年度を予算額が下回るのは、骨格予算を除くと、記録が残る一九五二年以来はじめてのことです。厳しい財政状況を反映して緊縮予算となつています。

平成一四年度の予算編成方針は、長期にわたる経済の低迷や国の公共事業縮減等の影響から、県税、地方交付税及び国庫支出金が大幅に減少する一方、平成八年度借り入れ県債の償還開始、新しい武道館や製紙試験場の建設の本格化などにより、歳出が増加し、十四年度の収支は大幅な歳出超過の見込みとなっております。

県債残高は、単年度の予算規模に匹敵する八千億円規模に達し、その償還も十四年度には七百億円規模に達する見込みです。その反面、基金は年々減少し、十三年度末で百億円を下回る見込みとなっております。

このため、十四年度においては、行政評価制度等を活用し、最小の経費で最大の効果を発揮させるべく、徹底した歳出削減を行い、単年度の収支の均衡を図るとともに、県債の新規発行を公債費の範囲内に抑制しています。事業予算については、雇用対策、子育て支援、環境保全、森林蘇生、市町村合併等の重要課題に力点を置きつつ、知事の特別枠として新設した「二十一世紀枠」(十四億円)で、環境や保健福祉などに重点配分をしています。

なお、厳しい財政状況に対応するため、議員報酬、特別職の給料及び管理職手当の一部削減を行うほか、ペイオフ解禁に対応し、決済性預金への預け替え及び債券運用の導入、県債の証書借り入れへの移行等の措置を講じ、リスクの分散を図っています。

加戸知事は議会招集のあいさつの中で「緊急課題や五年先、十年先を見据えた新しい政策課題に重点配分し『誇れる愛媛づくり』の着実な推進に努めたい」と説明されました。

トマトHPからお便り紹介 掲示板

NO73 えひめe-議会の紹介ありがとうございます
投稿者 村上宏史(内子町議会議員)

何時も、ご指導ありがとうございます。
愛媛県の町村議員で構成する「えひめe-議会」も設立一周年を迎え、5月に総会を予定しています。私は、本宮県議と市議時代「愛媛平成風の会」以来のお付き合いですが、先日e-議会佐々木市長との研修会にもご指導を戴き、「トマト通信」でのご紹介も、ありがとうございます。ところで、合併が進行する中で、東宇和と三瓶町が合併すると市制にするとの事ですから、将来は町村議員をメンバーにしていたが、「えひめe-議会」も市町村議員にオープン拡大していかなければならないかと考えています。今後とも、良きアドバイスを、お願いします。

メール 本宮さんへ
投稿者 星野つよし(神奈川県議会議員)

ご無沙汰してます。お元気ですか。未だに中央常任委員会(自民党青年局)の議長をさせられています。予備選(衆議院小選挙区候補者)の導入まで頑張らなければいけないと自ら叱咤激励しています。神奈川にいらっしゃることがもしあれば連絡ください。愛媛を訪問する際には必ず連絡します。
(星野県議は代議士を目指しています。)

○季節の言葉「弥生」は「いよいよ」とか「ますます」という意味で、植物がますます生い茂る月という「きくさいやおいづき」が語まって「弥生」となつたといわれる。桃や桜が咲くので花月(かげづ)、だんだん温かくなって眠気を誘うので夢見月という異称もある。
○ひな祭り「三月三日は、もともと古代朝廷で祝われた五節句の一つ。ひな祭り

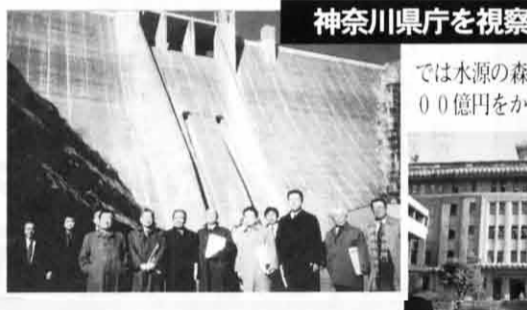
四方山話

三月(弥生)の生活暦



○今月の草花「うらかな春の光に誘われ、野山では木々が一斉に花開く。俗に「春は黄色から」といわれ、早春に咲く花はマンサク、サンシユユなどの黄花が多い。そして日本の春といえは桜。花便りが聞かれるようになると、誰の心もそぞろ浮き立ってくる。開花を待ちわび、散る花を惜しむ気持ちは時代を超えて変わることがない。
○誕生石「ブラッド・ストーン(勇氣・知性)
○誕生花「桜精神美」

本宮勇の活動日記



神奈川県庁を視察

1月22日、23日県議会水資源対策特別委員会で神奈川県庁など5ヶ所を視察研修いたしました。神奈川県庁では水源の森林づくり事業、水源地域交流の里づくりについて研修。約4000億円をかけて平成12年12月に竣工した宮ヶ瀬ダムを視察しました。



網敷天満宮観梅会

2月24日志島ヶ原保存会(渡辺久夫会長)などが主催されている網敷天満宮の観梅会が開催され、好天に恵まれ、家族連れなど多くの人が訪れました。
菅原道真公を奉っている網敷天満宮は白砂青松の素晴らしいロケーションの中にあり、10年以上前に保存会が梅の苗木を植え、管理も行い今ではすばらしい梅林に育っています。午前10時から観梅会の神事もあり、私も繁信市長と共に参列し玉ぐし奉奠をおこない、そのあと梅林を散策、パーカーコーナー、お茶席などにも立ち寄りしました。



愛媛駅伝開会

1月26日愛媛駅伝開会式が今治市営体育館であり、来賓として出席いたしました。



トマトクラブ

2月25日トマトクラブ(青年部)の定例会を新居浜市のリーガロイヤルホテルで開催しました。今回は、私が長年友人としてお付き合いをしている新居浜市の佐々木龍市長をゲストに迎えて、午後6時から約3時間意見交換をいたしました。

○式では校長先生などからあいさつがありますが、故事やことわざなどを引用して卒業生を激励、祝福をしています。

編集後記

ある校長先生が徳川家康の「人の一生は重荷を負うて遠き道を行くが如し」の遺訓を使つて、人生を歩んで欲しいと述べていました。私もこれまでも、この言葉を人生訓として、議員活動などで悩んだ時の支えとして使っています。

○県議としての活動も三年が過ぎ、はや四年目。新年度を迎え、「県政を市民のみならず身近に感じてもらえるような活動をしたい」：初心に立ち返って愛媛県のため、今治市のためさらに努力をしなければと思つていきます。



自民党県連大会

3月21日自民党県連大会が開催され、加戸知事の再選出馬要請を全会一致で決議しました。

タオルショップファッションショー

四国タオル工業組合(近藤寛司理事長)・2002今治フェア実行委員会が主催、愛媛県などが後援をしている「2002キッズファッションショー・タオルフェア」が、東京・渋谷のラフォーレミュージアム原宿で開かれ、新商品開発にける産地の意気込みをアピールした。
ショーでは、今治地域の18社がタオル素材の子供服約80点を発表。モデルになった同地域の小中学生25人が軽快な音楽に乗ってステージに登場、訪れたバイヤーが熱い視線を送っていた。会場には11社が子供服や小物などのタオル製品を展示。商談もあり、新素材を使った商品に熱心に質問する姿も見られた。
同組合が県外でアパレルショーを開くのは初めて。これを契機にアパレル分野に積極展開し、苦境打開につなげたいという。私もオープニングセレモニーに出席いたしました。

